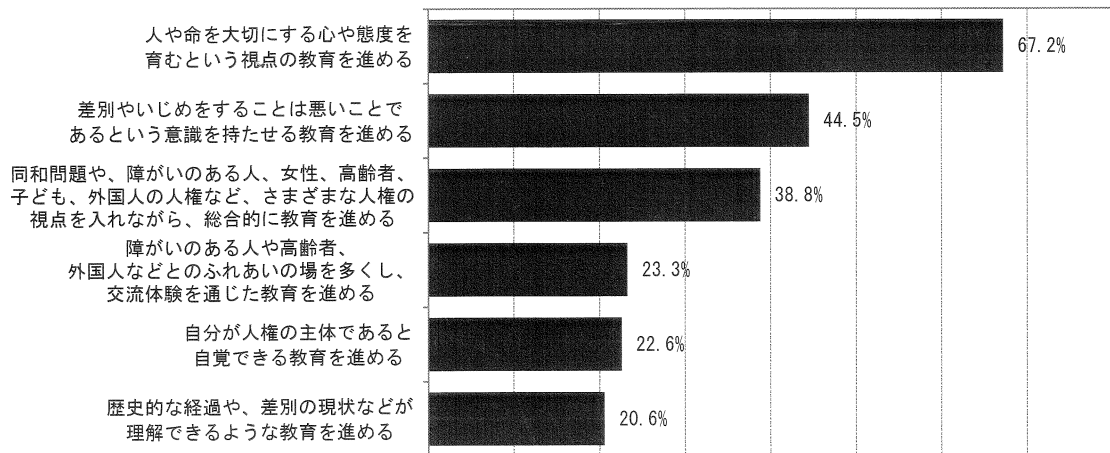


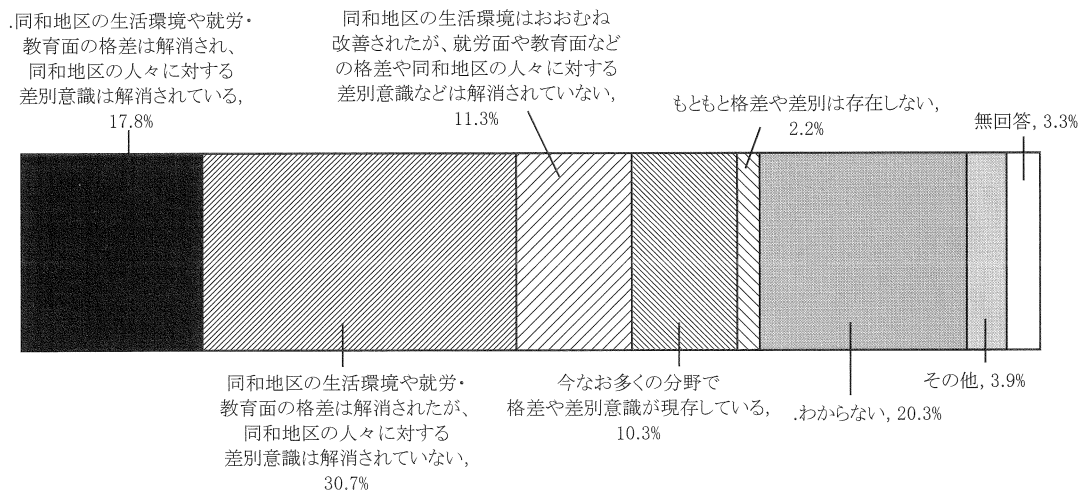
問10 あなたは、人権を尊重する心や態度を育むためには、学校教育においてどのような教育を行ったらよいと思いますか。(〇は3つ以内)

※上位6項目

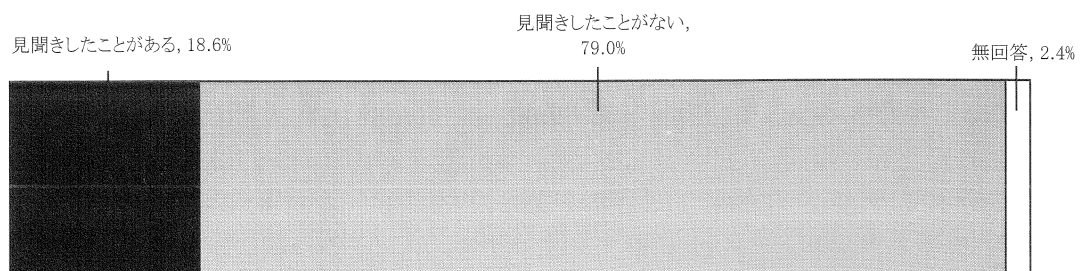


3 同和問題について

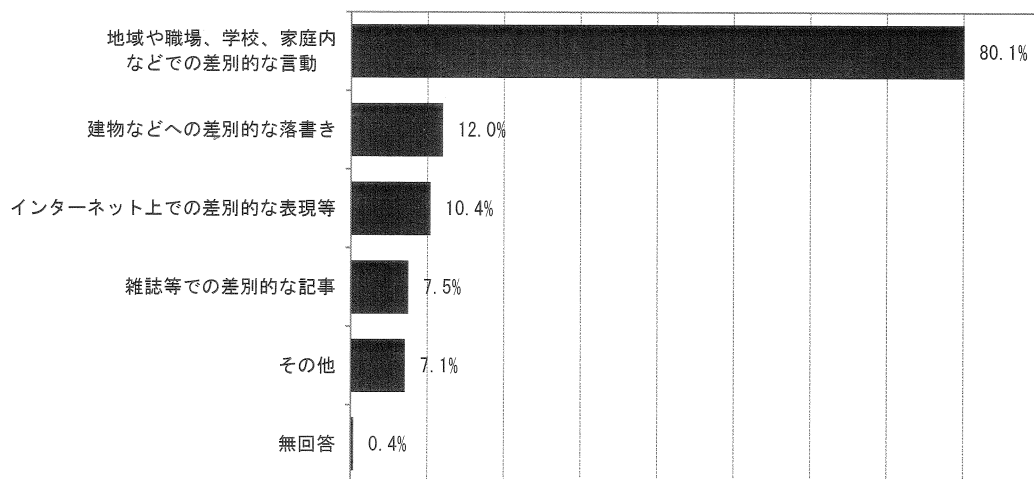
問11 部落差別の現状についてあなたはどのように考えていますか。次の中から最もあなたの考えに近いものをお答えください。(〇は1つだけ)



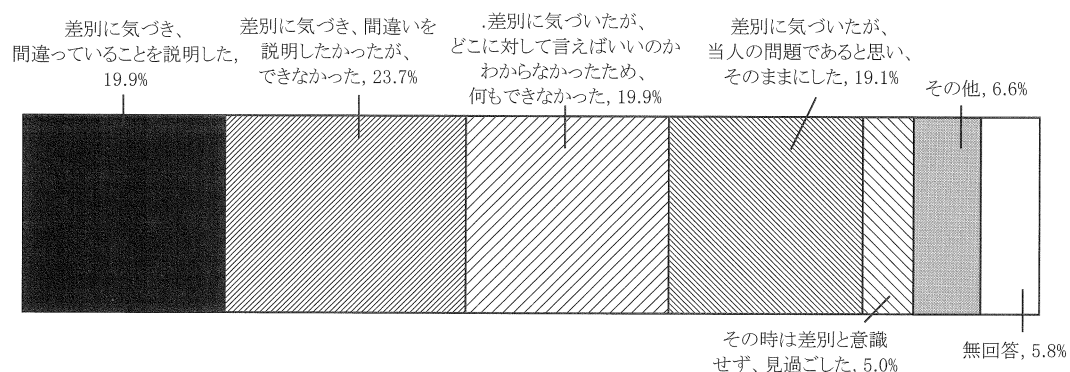
問12-① あなたは、過去5年間で同和地区の人々に対する差別的な発言や行動を直接見聞きしたことはありますか。(〇は1つだけ)



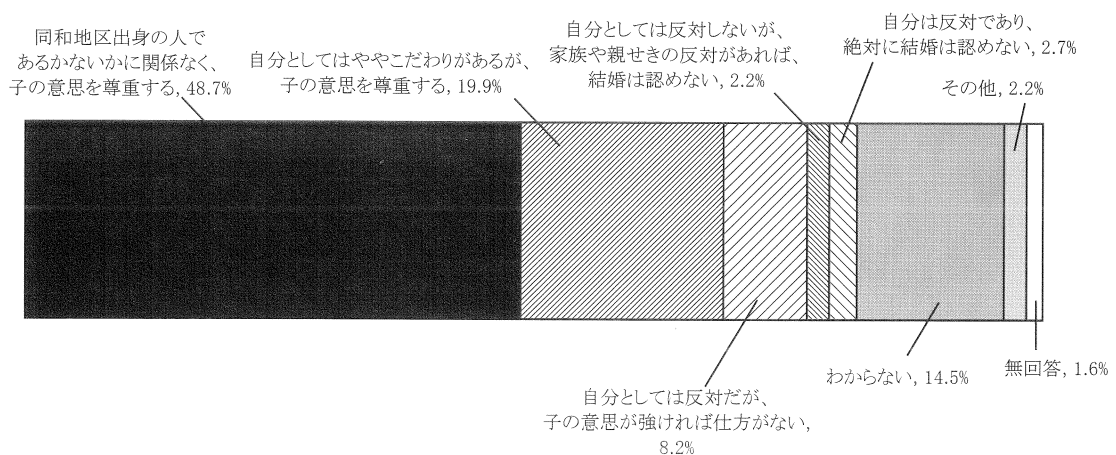
問 12-② その見聞きした差別的な発言や行動は何ですか。(〇はいくつでも)



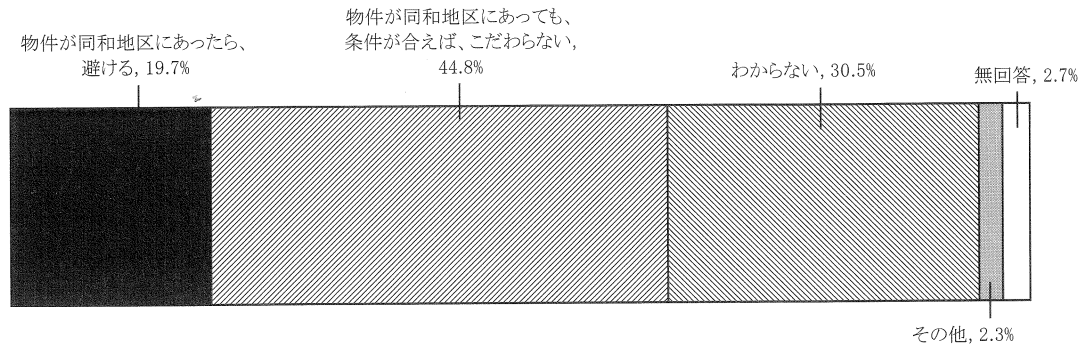
問 12-③ 問 12-①で「見聞きしたことがある」を選択された方におたずねします。
その時、あなたはどのようにしましたか。(〇は1つだけ)



問 13 あなたに未婚の子がいると仮定して、その子が同和地区出身の人と結婚しようとする場合、あなたはどのように対応しますか。(〇は1つだけ)

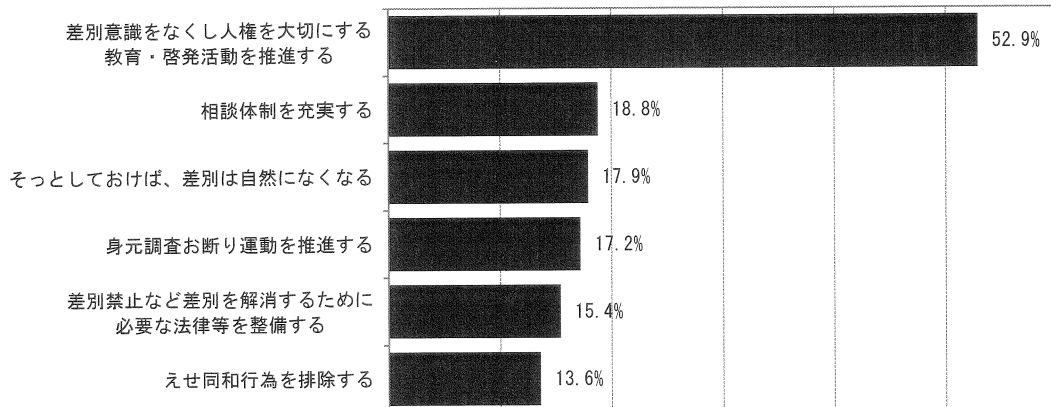


問 14 あなたが、家を購入したり、マンションを借りたりするなど住宅を選ぶ際に、同和地区にある物件を避けることがありますか。(○は1つだけ)



問 15 あなたは、部落差別を解消するためには、特にどのようなことが必要だと思いますか。(○は3つ以内)

※上位6項目



※「身元調査お断り運動」…結婚や就職に関する身元調査など、差別意識や偏見に基づいて行われる身元調査は重大な人権侵害行為であり、これをなくしていこうとする県民運動

※「えせ同和行為」…同和問題を口実にして高額な図書売りつけるなど、ゆすり・たかり等をする違法・不当な行為

同和問題とは

同和問題は、日本社会の歴史的過程で形づくられた身分差別により、日本国民の一部の人々が、長い間、経済的、社会的、文化的に低い状態におかれることを強いられ、今なお、日常生活の上でいろいろな差別を受けるなど、日本固有の人権問題です。

私たちは、自分の意思で生まれるところを選ぶことができません。それにもかかわらず、なぜ同和地区の出身という理由だけで差別を受けなければならないのでしょうか。

私たち一人ひとりがまず同和問題を正しく理解すること、そして同和問題を自分の問題として考え、「差別をしない・させない」意識を持って行動することが大切です。